

4年 理科

画像ノート 1~10

季節と生き物

春と生き物

見てみよう!

ふしぎエンドレス理科4年

Eテレ「春になると？」

冬と春のこん虫のちがいは？

	①冬	②春
カマキリ	たまご	よう虫
モシオウゴ	さなぎ	成虫
材トビ シジミ	たまご	よう虫
歩く人 空 AM6:00	マフラー 暗い	うすぎ 明るい
山	雪が ^{多い}	雪が ^{少ない}
林	かれ木	みどりの木
野原	茶色	みどり

冬はじっとしている。春になると動く

なぜ春になるとこん虫は動き出すのか？

知り。冬と春でちがうこと

手がかりを使って自分の予想を書いてみよう

	①冬	②春
EX) 草	かれている	やわらかい草がはえる

虫の足が^{多く}
^{はから}

虫だけでなく植物も場所によって花の咲く時期がちがう。何がちがうから花の咲く時期がちがうのかな...?

? 春になって動きはじめた動植物たち。
これからどんなふうに変わっていくかな。

北海道と沖縄では何がちがう？

4月6日始業式の日 ^{びん}な服を着ていたかな。
思い出してかいてみよう。

気温(空気の温度)のはかり方 ... これからずっと使っていて覚えよう。

- 地面から 1.2~1.5m の高さではかる。
(自分は真横から目もりを読む)
- 温度計(特に液だめ)に、直接日光が当たらない場所ではかる
(日なたではかる時は、下じきなどで日かげを作る。)
- 風通しのよい場所ではかる

観察記録のとり方 ... 観察カードは見返すことで比べることが出来る

- 観察するものと自分の名前を書く
- 観察する日時と天気、気温を書く
- 観察したものを絵でかく。----- 実線、鉛筆でかいて色をぬる。
大きさをはかる。数を数える
置いてかけるものは両面、両左右を見てかく
- 観察したものについて説明を書く。--- 五感を使って分かりやすく書く。
思ったことも書く

○ 写真に撮っておくことも大事。

教科書P.14~15の写真を見て絵をかこう。
(色もぬろう。)

今回、春の校外観察が
できず残念。せめて教科書を見て
絵をかこう

ゲンゲ(レンゲソウ)	ナズナ	シロツメクサ
ナホシテントウ(たまごをうんぞう!)	ツバメ	ヤゴ(アキアカネのよみ虫)

P.16

問題 季節によって、植物や動物の様子は、どのように変わるのだろうか。

予想 植物の成長と動物の活動が季節とどのように関係しているかを予想しよう。

季節が変わると何が変わるか。そして今育てた植物や昆虫のことを思い出して、自分の予想を書いてみよう。

自分の予想

春から夏に向けて(植物の成長)は、
(動物の活動)は、

たねまきなら、

だからです。

P.17~P.21

教科書はへちまを使って植物の成長の様子を観察することになっています。

学校では、へちまは植えますが、その他に、キュウリ、スイカ、メロン、マクワウリ、ユウガオも植えました。理科と総合的な学習を合わせて学習します。

この4種類のどれかが、各自の植え木ばちに植えられています。楽しみにしてください。

3年で植えたホウセンカは

たね → 子葉 → 本葉 → くきのがびる → つぼみ → 花 → 実 → たねがとれる
↓
かたまり

へちまはどのように育っていくか、観察しよう。たねまきから一緒に行く予定です。楽しみに！

P.18 しりょうをよく読みましょう。

P.21 こん虫や鳥の活動を調べてみよう。

学校の桜は花が落ちて葉桜になっています。葉も少しずつ大きくなってきました。

今日は()月()日……ここを書いた日付けを書こう。

今日 着ている服は、どんな服か、かいてみよう。

--

4月6日 始業式の日と
ちがうかな？
どうして変わったのかな？

自分の家の近くを散歩した時、外に出た時、こん虫や鳥はいないかさがしてみよう。

P.21の教科書を見て絵をかこう。

巣作りをするツバメ

ショウリョウバッタ (よう虫)

自分で見つけた虫や鳥

自分で見つけた虫や鳥

2 天気による気温の変化

Eテレ「春の一日の変化」

ふしぎエドレス理科4年

→ これを見てやろう。

春の一日の変化が何と関係しているか？

	晴れ			雨		
	朝	昼	夕方	朝	昼	夕方
人						
ウサギ						
チューリップ						

まとめ 人、ウサギ、チューリップは、調べた日の()に
関係して行動しているかもしれない。

P.26 ~ P.35

問題 朝から午後にかけて、晴れの日、曇りの日、雨の日の気温は
どのように変化するか

予想 ノートP.5の表や、今まで学んだことなどを使って、天気によって、気温が
どのように変化するか予想しよう。折れ線グラフの絵をかいてみよう

自分の考え

折れ線グラフの形

なぜ

晴れ

朝 昼 夕

曇り

朝 昼 夕

雨

朝 昼 夕

<晴れ> ①

調べた日	時<(時)>	9	10	11	正午	午後	1	2	3
月 日	気温(℃)								
	天気								

<くも> ②

調べた日	時<(時)>	9	10	11	正午	午後	1	2	3
月 日	気温(℃)								
	天気								

<雨> ③

調べた日	時<(時)>	9	10	11	正午	午後	1	2	3
月 日	気温(℃)								
	天気								

※ 温度をはかる時は、屋外(ベランダもOK)の風通しがよいところではかる。
温度がはかれない時は気象庁HPなどの情報を使う。

※ ノート(P8)に ① 晴れ ② くも ③ 雨の記録を折れ線グラフに
しまよう。

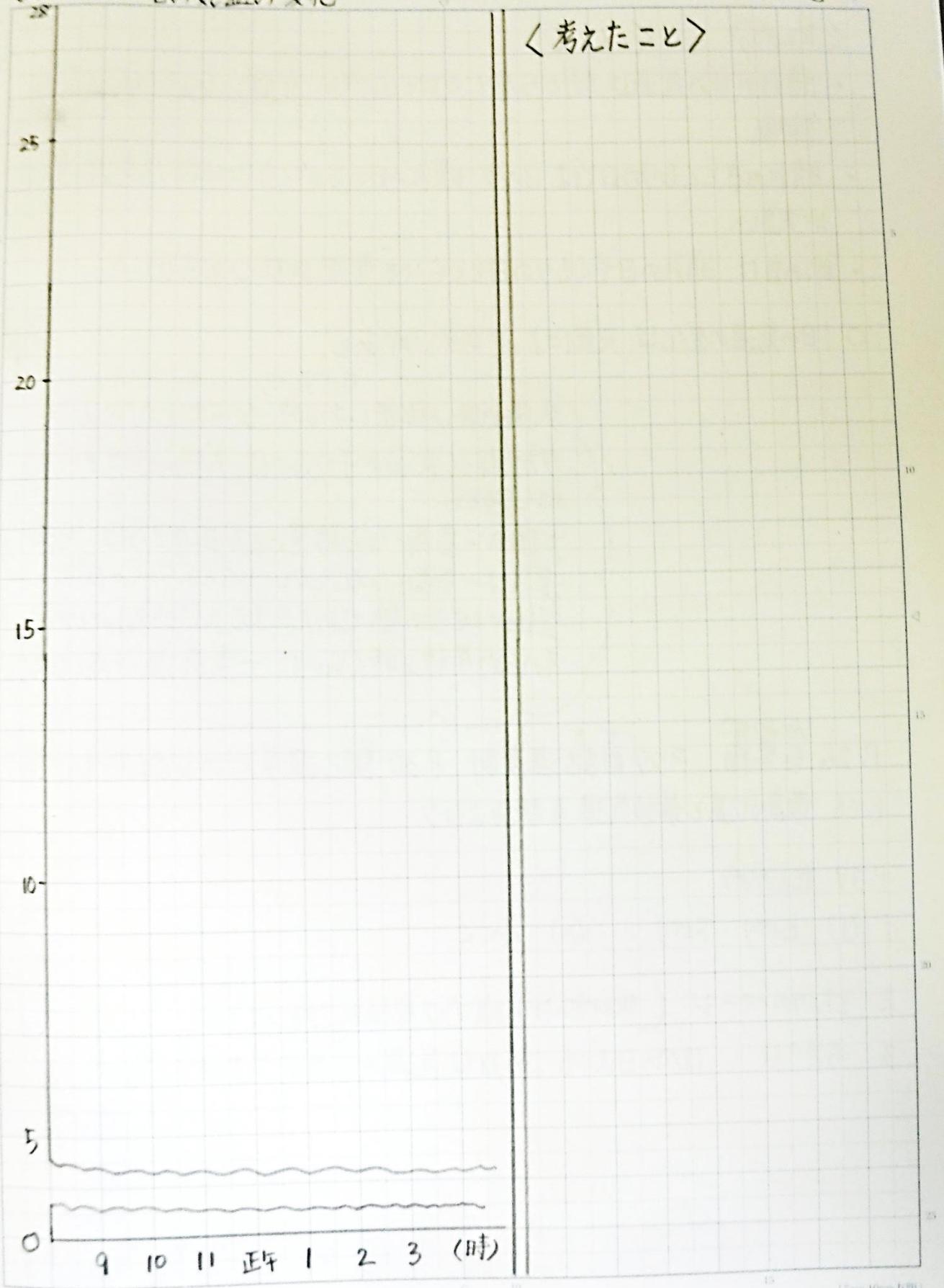
※ 折れ線グラフにまとめたら 結果から考えよう

(8)

一日の気温の変化

(8)

<考えたこと>



〈まとめ〉

- 晴れの日の気温は朝から昼にかけて上がり、午後になってしばらくたつと下がる。
 - 晴れの日とくもりの日では、ふつう、晴れの日の方がくもりの日よりも気温の変化が大きい。
 - 雨の日は、晴れの日やくもりの日とくらべて気温がほとんど変化しない。
- 1日の気温の変化は、天気によってちがいがあある。

なぜだめ？ ←

太陽が高い位置にある時、ものをよくあたためる。
夕方になって気温が下がるのは、太陽の位置が低くなるから。

太陽が一番高くなる位置になる正午ごろは、地面の温度が一番高くなる。しかし、1.2〜1.5mの間の空気が地面の熱であたたまるまで時間がかかる。そのため午後2時ぐらいに、一番気温が高くなる。

P. 26 ^{ひきおぼ}百葉箱 P. 27 ^{じき}自記温度計 P. 30 自記温度計の記録用紙の読み方
P. 36 最高気温と最低気温を読みましよう

P. 37 たしかめ

1 (1) 上がり、下がり。 (2) 小さく

2 とつりのページ (教科書の折れ線グラフ用紙にかきましよう)

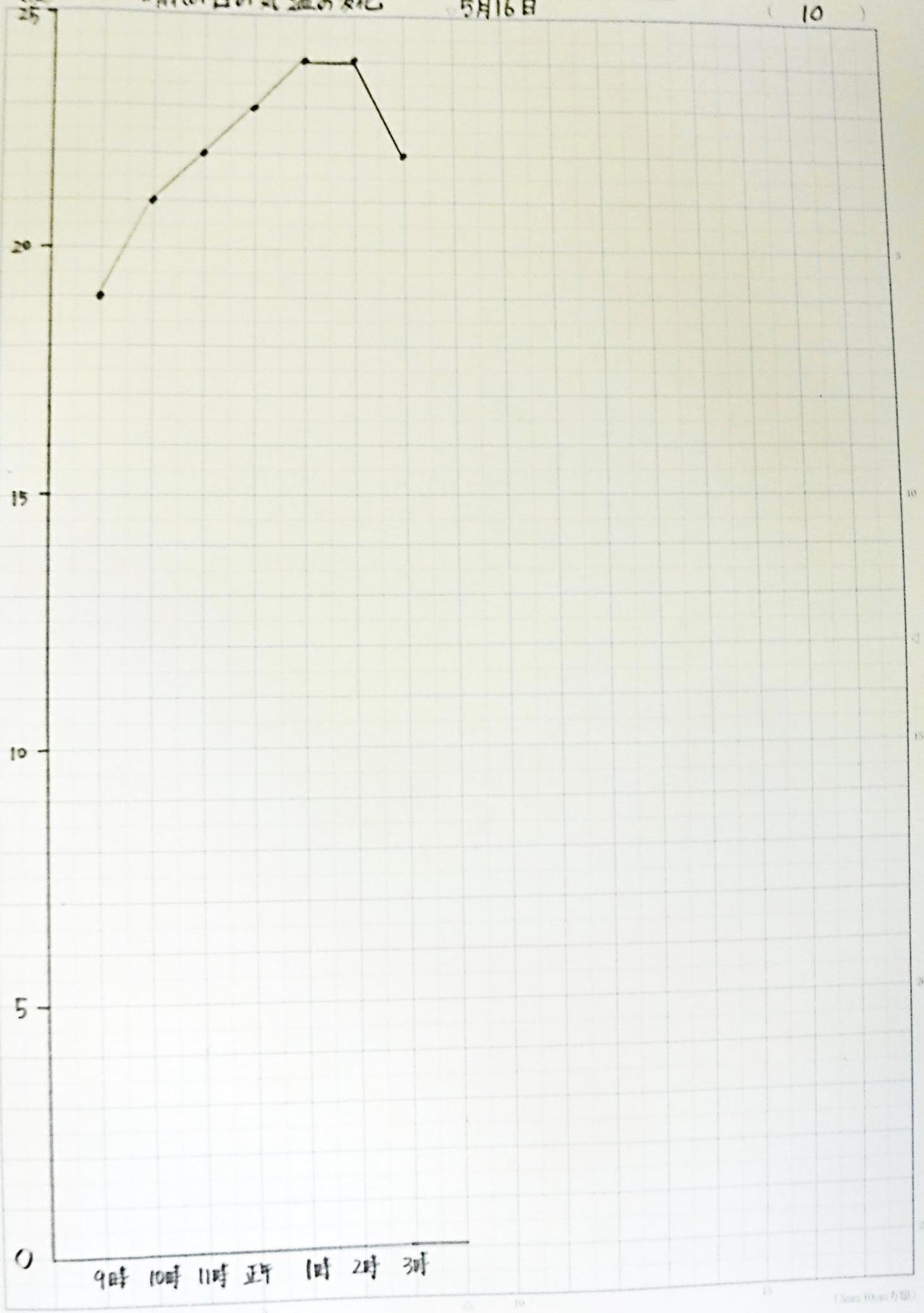
3 5月9日。ほかの日よりもこの日は気温の変化が大きいから。

(度)

晴れた日の気温の変化

5月16日

(10)



0

9時 10時 11時 正午 1時 2時 3時

(Scale: 10mm square)